



令和8年4月22日

統合幕僚監部

ロシア海軍艦艇の動向について

令和8年4月22日（水）午前0時頃、海上自衛隊は、与那国島（沖縄県）の南約70kmの海域において、同海域を北東進するロシア海軍ステレグシチー級フリゲート2隻（艦番号「333」及び「343」）及びドゥブナ級補給艦の計3隻を確認した。

その後、これらの艦艇が与那国島と西表島（沖縄県）との間の海域を北東進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

なお、これらの艦艇は、2月14日（土）に対馬海峡を南西進し、2月16日（月）に与那国島と西表島との間の海域を南西進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊の第1水上補給隊所属「ましゅう」（舞鶴）により、警戒監視・情報収集を行った。

ステレグシチー級フリゲート（艦番号「333」）



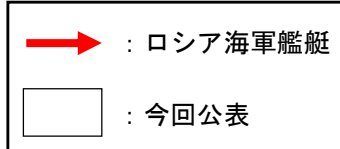
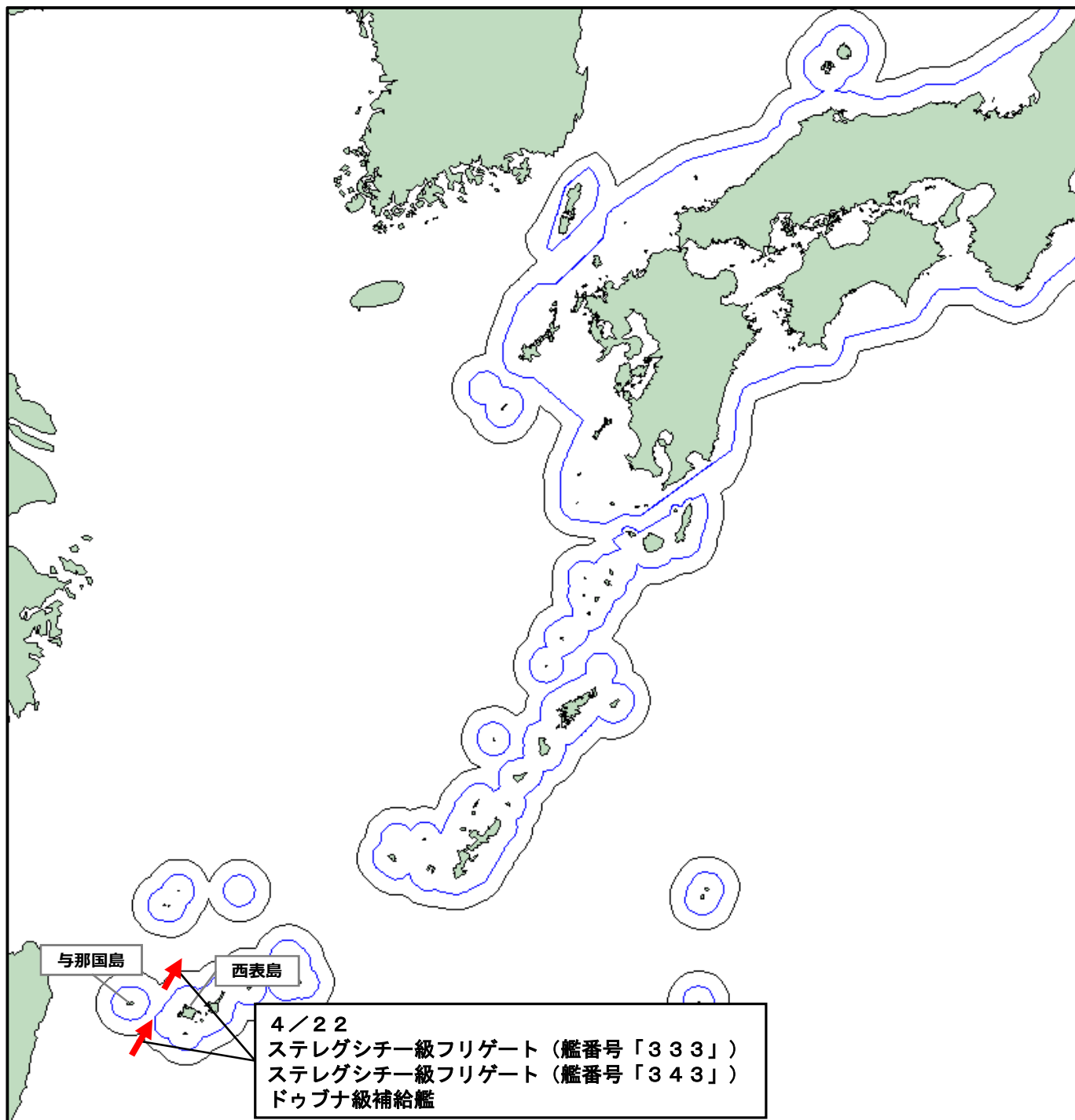
ステレグシチー級フリゲート（艦番号「343」）



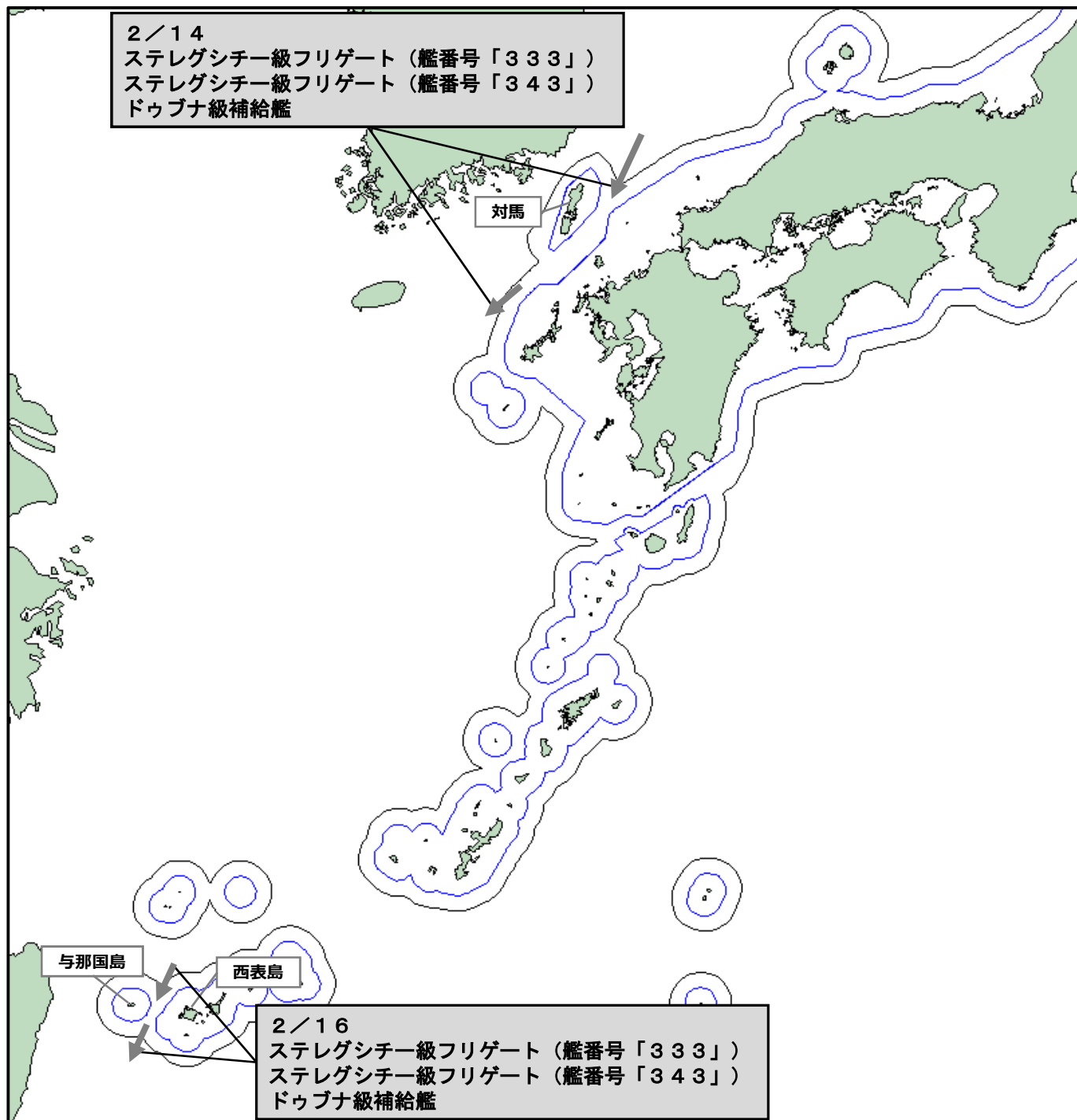
ドゥブナ級補給艦



行動概要



行動概要



→ : ロシア海軍艦艇
■ : 既公表